

たげんご いぬやま多言語 News

はっこう へんしゅう いぬやまこくさいこうりゅうきょうかい
発行・編集：犬山国際交流協会

はっこうび
発行日：2025.2.28

にほんごばん
やさしい日本語版 (No. 10)

にほん がっこう べんきょう がいこくせき みな 日本の学校で勉強する外国籍の皆さんへ

田露(テンルー)さん。2012年3月10日に中国から来日。日本では中学→高校→大学を経て、現在は自動車部品メーカーに勤めています。



ひだりがわ てんるー
(左側が田露さん)

・中学校で困っていたこと、その解決方法、勉強の相談について

来日した年の4月に、犬山南中学校に入りました。地域区分から見ると犬山南中学校ではないのですが、この学校には外国人向けの教室があったため、犬山市役所で転校手続きをしてもらいました。中国では日本語教室に通っていましたが、いざ日本に来て言葉を聞くと、自分が勉強していた内容と全然違っていて全くわからなかったです。そのため、中学校に入學して半年くらいはほとんどの授業を受けずに、外国人向けの教室にばかり通っていました。最初の頃、クラスで分からないことがあると、言葉で話すよりも他の生徒と筆談(お互いが分かる漢字で)や英語を使って交流していました。

授業を受けている中で分からない問題があった時は、放課後の時間を使って各担当の先生に聞くか、質問を溜めておいて、同じ科目の先生が外国人向け教室に来た時に教えてもらうようにしました。当時両親とも仕事が忙しく、勉強で分からなかったことに関しては、ほとんど学校の先生に聞いていました。

学校でいじめを受けていた時期もありましたが、学校の先生が都度対応してくれたので、不登校になることはなかったです。今でも、その時に対応してくれた先生方、クラスメイトと学校に感謝しています。

・高校受験や大学受験について

中学校の時、英語が好きな科目だったので、高校では専門的に外国語を勉強したいという希望から、一般入試で県内高校の国際教養科がある学校を受験しました。高校3年生の時に進路について考えた時、自分の中国語レベルが低いことを考えて、中国についてもっと詳しく勉強したいという理由で、一般入試で愛知大学の現代中国学部を受験し、無事合格しました。大学受験で一つアドバイスしたいのが、受験科目の外国語は英語以外にも選べる言語があるので、英語が苦手だけど母国語は理解できるのであれば、母国語を選択して受験した方が高い点数とれる場合もあると思います。因みに、私は中国語を選択して受験しました。愛知大学現代中国学部の独自のテストでも中国語が選べたので、そのおかげで合格することができたと思います。ただ、学校によって英語以外の外国語では対応できないこともあるので、詳細は各大学に確認を取った方がいいと思います。

・大学でやっておいた方がいいこと

大学では勉強以外にたくさんことができます。留学やサークルなど、そしてこれらを体験する時間もたくさんあるので、もし機会があれば是非参加してみたいです。また、大学でも一つ重要なことは、大学卒業後の進路を考えることです。だいたい大学3年生から就職活動が始まりますが、その時点でもし自分が何をしたいのか、またはどんな仕事に向いているかわからない場合、ぜひ大学のキャリアセンターというところで担当の職員に相談してみてください。それで自分が進みたい道が見えやすくなります。就職に迷いがあるならば、そこで時間をたくさん使って、仕事について理解しておいた方がいいと思います。

子どもの教育が未来をつくる

◎外国ルーツの子どもたちをサポートしている学校・施設を紹介します。

年齢	学校	教室の名前 <実施団体 (学校以外)>
乳幼児 (5歳未満)		<p>乳用児期の日本語学習支援・保護者への情報提供 にじいる親子・子育てサロン<シェイクハンズ></p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：日曜日10:30~12:00 場所：寺子屋シェイクハンズ（楽田児童センター2階） 料金：無料 日本での子育て情報、仲間づくり、遊びを通して安心な子育て、相談など。 日本人も参加し、地域での知り合いが増えます。
5歳 (小学校に行く前 の年)		<p>小学校入学に向けた日本語教室と生活支援の場 プレスクール<シェイクハンズ></p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：10:30~12:00 場所：寺子屋シェイクハンズ（楽田児童センター2階） 料金：無料 日本の学校で勉強できるように、日本語を学びます。
小学校	<p>1. 日本語及び日本の学校生活に早く慣れるように指導・支援する教室 (日本語初期指導教室)→犬山西小学校</p> <p>2. 「とりだし教室」として、在籍するクラス以外の教室で勉強できます (日本語適応指導教室) →羽黒小学校、楽田小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国籍の児童生徒の、生活面の適応、日本語学習、教科学習などの指導や支援が受けられます。  <p>3. スペイン語・ポルトガル語で通訳などを行う語学指導員が配置されている学校 (語学指導員派遣) →羽黒小学校、楽田小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> とりだし教室などで、教科の日本語フォローや保護者とのやりとりのサポートを行います。 	<p>放課後の学習支援・居場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 宿題や日本語の指導が受けられます。送迎あり。 下校後、すぐに学習する習慣を。 日本語検定の指導も受けられます。 日本語教師・先生OB・大学生が指導。通訳がいつもいます。 <p>おかえりなさい塾 <シェイクハンズ></p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：月曜日～金曜日の放課後～18:00 場所：寺子屋シェイクハンズ（楽田児童センター2階） 料金：家庭の状況により、相談に応じます。 水曜日と金曜日は、子ども食堂があります。 <p>学校の勉強や日本語でサポートが必要な小中学生が対象 つばみ教室 <アジャスト></p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：月・水・金17:00~18:00、土14:00~16:00 (祝日は休み) 場所：アジャスト（犬山市羽黒新田郷 東 9） 料金：500円/時間 日本語教育能力検定試験合格した公認心理師が、外国ルーツの子どもたちの小集団を、それぞれのペースや特性に合わせて教えます。日本語能力試験や英検もサポート。

ねんれい 年齢	いぬやましりつ がっこう 犬山市立の学校	きょうしつ なまえ 教室の名前 <実行団体 (学校以外) >
ちゅうがっこう 中学校	<p>1.  「とりだし教室」として、在籍するクラス以外の教室で勉強できます (日本語適応指導教室) → 南部中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国籍の児童生徒の、生活面の適応、日本語学習、教科学習などの指導や支援が受けられます。  <p>2.  スペイン語・ポルトガル語で通訳などを行う語学指導員が配置されている学校 (語学指導員派遣) → 南部中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> とりだし教室などで、教科の日本語フォローや保護者とのやりとりのサポートを行います。 	<p> 放課後の学習支援・居場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 宿題や日本語の指導が受けられます。送迎があります。 下校後、すぐに学習する習慣を。 高校受験、日本語検定の指導も受けられます。 日本語教師・先生OB・大学生が指導。通訳がいつもいます。 <p>おかえりなさい塾 <シェイクハンズ></p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：月曜日～金曜日 19:00～21:00 場所：寺子屋シェイクハンズ (楽田児童センター2階) 料金：家庭の状況により、相談に応じます。 水曜日と金曜日は、子ども食堂があります。 <p>1.  全日制公立高校を目指す外国ルーツの中学生が対象</p> <p>さくら教室 <アジャスト></p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：月・水・金 18:00～21:00 (祝日は休み) 場所：アジャスト (犬山市羽黒新田郷東 9) 料金：中1：5,000円/月、中2：6,000円/月、中3：7,000円/月 日本語教育能力検定試験合格の公認心理師が外国ルーツの子どもたちを小集団で教え、興味や得意に合わせた進路提案も行います。 <p>2.  学校の勉強や日本語でサポートが必要な小中学生が対象</p> <p>つぼみ教室 <アジャスト></p> <p>(日時、料金、内容等は小学校の欄のつぼみ教室と同じ)</p>
さい 5歳～18 歳		<p> 発達障害やそれに似た困りごとがある子、不登校の子が対象 (国籍問わず)</p> <p>アジャスト犬山教室 <アジャスト> 詳しくは→ </p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：火～金 16:00～21:00、土 14:00～20:00 場所：アジャスト (犬山市羽黒新田郷東 9) 料金：4,950円/回 公認心理師が個別で子どもたちの特性やニーズに合わせた学習方法やカウンセリング、進路提案を行います。
ほごしや 保護者		<p> 犬山周辺に住む外国人が、日本語で会話することができるように、日本語を学ぶ教室</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活の中で使う日本語を学習し、日本文化や風習、日本での生活の知恵を学びます。 <p>1-1. 犬山日本語教室 <犬山国際交流協会> 詳しくは→ </p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：毎週日曜日 10:00～11:45 場所：/犬山市民交流センター「フロイデ」2階 203 料金：100円/回 <p>1-2. みんなの日曜塾 (親と子の日本語教室) <シェイクハンズ> 詳しくは→ </p> <ul style="list-style-type: none"> 日時：毎週日曜日 10:30～12:30 場所：寺子屋シェイクハンズ (楽田児童センター2階) 料金：無料

※詳しくは、下記へお問い合わせください。

◆学校に関すること → 犬山市教育部学校教育課 (市役所本庁舎3階、TEL: 0568-44-0350)

◆シェイクハンズ → TEL: 090-9940-2939、0568-39-5266

◆アジャスト → TEL: 0568-64-5521、070-4212-7441

◆犬山国際交流協会 → TEL: 0568-48-1355

いぬやまにほんごきょうしつ がんば ひと しょうかい
犬山日本語教室で頑張っている人を紹介します

グエン・ティン・ダットさん
 国籍:ベトナム 2024年9月来日

日本人ともっと話せるようになりたいです。また、日本に長く住んで、日本を第2の故郷としたいです。仕事で使う日本語は、専門用語が多いので、犬山日本語教室では、生活の言葉を学びたいです。にじクラスでは、食べ物、薬、切符の買い方など、知らなかった表現を学べました。趣味は写真を撮ることです。日本の花火が見たいです。また、



三重県にある「芭蕉翁記念館」へ行ってみたいです。

担当ボランティア: 杉本 恭一さんのコメント↓

とにかく真面目で前向き、誠実で優しい青年です。母国の価値観だと思いますが、私のような年配者への敬意を忘れず、恐縮することがあるくらいです。そのくせ、私を習いたての日本語「お爺さん」と呼んで、クラスで爆笑を誘いました。

にほんご くに ひと たいどう はな あ ば
日本語で、いろいろな国の人たちと対等に話し合う場があります



毎月1回、1時間、トピックを決めてお話をしています。お互いの文化や習慣を知り合いながら、自分の考えを話し合います。異なる国の人との話し合いは新しい発見があります。

「多文化おしゃべりクラブ」

※平日と土曜日と交互

お申込み →

に開催しています。

<https://forms.gle/cLmM8LAJmsozaQVB8>



◆ 『多文化おしゃべりクラブ』 運営サポーターに参加してよかったことは何ですか？

一番良かったのは、さまざまな文化的背景を持つ人々と交流できたことです。言葉や文化の違いを超えて、共通のテーマで話し合い、お互いを理解し合う時間はとても楽しく、刺激的でした。

2024年度運営サポーターを担当している

レ・ティ・トウイ・ティエンさん →



◆ 新しく気づいたことは何ですか？

最も気づいたのは、『誰でも話しやすい環境を作るのは難しい』ということです。文化や言語が異なる参加者が集まるため、みんながリラックスして話せる状況を作るのがとても大事だと感じました。

例えば、まずは簡単な自己紹介から始めたり、少人数のグループで話す機会を増やすこと、また、幅広い年齢層で多様な人が参加することは大切なことだと感じています。

◆ 『多文化おしゃべりクラブ』 という活動の魅力、楽しさは何ですか？

参加者同士が異なる文化を共有し、理解し合いながら楽しめることです。それぞれの国や地域の習慣や考え方を知ることができ、また新しい友達ができることも大きな楽しみです。みなさんの参加をお待ちしています！

文化や習慣のいろいろ ～お正月～

カンボジアでは、お正月の朝は、お寺に行ってお祈りをします。昼には、家族で美味しいものを食べたり、お酒を飲んで楽しめます。夜には、たくさんの方が集まって、伝統的なダンスをします。カンボジアでは、学校で、ダンスをはじめ伝統的なことを学びます。カンボジアの伝統を保存していくため、伝統的な文化を学ぶ大学もあります。皆さんの国では、どうですか？



カンボジアのダンスを披露するサン・オーンさん↑

犬山国際交流協会 (IIA) のイベントは、こちらで案内しています。

ホームページ



Facebook



X



しゃいん かいしゃ たいとう せいちょう あら
社員も 会社も 対等に。ともに成長し、新たなチャンスにつなげたい。

すずきひろたかし どうようきんぞくかぶしがいしゃ だいひょうとりしまりやくしゃちょう はなし き
■鈴木大崇氏（東洋金属株式会社 代表取締役社長）にお話を聞きました

しゃしんひだり すずきしやちょう
 (写真左が鈴木社長)



ちゅうしょうきぎょう じんざいかくほ むずか さいよう くらう げんじよう
 中小企業での人材確保は難しく、採用に苦労している現状があ
 った。そんな中、身近な経営者仲間や支援団体から専門分野を学
 んだ人の外国人採用の可能性を知り、採用に踏み切っ
 た。日本ででの生活に慣れてもらうために、最初の1週間はオリエ
 ンテーションを行った。その中で、転入届の手続き、銀行口座

かいせつ けいたいでんわ けいやく いんかん つく い か ものぼしよ いっしょ い じてんしゃ の
 開設、携帯電話の契約、印鑑も作りに行った。また、買い物場所に一緒に行ったり、自転車に乗るときに
 気をつけることも知ってもらった。そして、その1週間の期間は、社長と専務の家にそれぞれ宿泊まり
 してもらい、日本の生活に慣れてもらうようにした。そんな中、マークさんが作ってくれたフィリピンの
 だいひょうてき かていりょうり あじ わす おも で ふたり こた しゃない かんげいかい
 代表的な家庭料理“アドボ”の味は忘れられない思い出。二人のリクエストに応え、社内の歓迎会はみ
 んなでバーベキューを行った。

かれ にゅうしゃ ねん す いま しごと な かつやく とくせい い こんご
 彼らが入社して2年が過ぎ、今は仕事にも慣れて活躍してくれている。それぞれの特性を活かし、今後、
 さら しごと きたい にほんご じょうたつ ひつよう ぼめん じぶん
 更なる仕事のステップアップを期待している。それには、日本語の上達が必要となる場面があるが、自分
 に あた り ぎじゆつ み かいしゃ あた
 新しい技術が身につくことになるし、ぜひチャレンジしてほしい。会社としても、ともに、新しい
 ちょうせん ちようせん かね だうりやく にほん にほんご まな かげ いま しごと
 挑戦をしていきたい。彼らがたくさん努力して日本のことや日本語を学んでくれたお陰で、今、仕事が
 できている。二人が来てくれて、こちらが学ぶことが多い。今後、ますます日本の生産人口が減っていく
 なか がいこく ひと たす ふ にほん ひと か てんかんき じぶん
 中で、外国の人たちに助けてもらうことは増えていく。日本の人も変わっていく転換期ではないか。自分
 たちも勉強していかなくてはと、きっかけをもらった。例えば、アルジェンさんの地元であるネグロス
 とう しょうん
 島では、資源リサイクルがまだされていないと聞いている。日本の技術をフィリピンで活かし、われわれ
 の活躍の場があるのではないか。その為には、自分たちもフィリピンのことを学んだり、自分たちも英語
 が話せるようになっていきたい。来月には、もう1人専門分野を学んだフィリピンの方を迎える予定で
 ある。今後も、彼らとともに成長していきたい。



←アルジェンさん：日本の
 ぶんせき きかい つか
 分析の機械が使えるよう
 になって嬉しい。今後、新しい
 しゆい しょうひん ぶんせき
 種類の商品を分析できるよ
 うに、経験の幅を広げたい。



←マークさん：日本は時間
 だいじ しごと
 を大事にする。また、仕事
 が丁寧。メンテナンス作
 業が丁寧。メンテナンス作
 業に興味があり、今後学
 ぶことで、新しいことができる
 ようになりたい。

ひごろ しゃない しゃいん よ さ かん たと ゆき み くれ こんてき しらかわごう つ
 日頃からの社内のチームワークの良さを感じました。例えば、雪を見たことがないという彼らを個人的に白川郷に連れ
 て行ってくれる社員の方がいる。仕事と関係なく話ができる人たちが社内にいることは、安心して日本で暮らし、仕事に
 も取り組める環境がある。また、職場でステップアップの機会が与えられていることは、社員はやりがいがあり、また、
 かいしゃ ため うれい しゃちょう ことば しょうぼ きほう も はたら おお ちから かん しゅざい つじあいこ
 会社の為にも嬉しいとの社長の言葉に、その職場で希望を持って働く大きな力になると感じました。(取材：辻愛子)

語学講座講師へのインタビュー

犬山国際交流協会では、ネイティブスピーカーの講師による語学講座を行っています。
 今回は、ドイツ語講師として活躍されているグンター・ウォルターさんにお話を聞きました。

出身：ドイツ 1989年来日。当初、日本語は全く話せなかったが、日本人は優しく、親切で、特に問題は感じなかったです。その後、自分で日本語を勉強したり、公文*1（塾）に通い、ひらがな、カタカナの読み書きはできるようになりました。でも、漢字は今でも難しいです。

2001年から犬山市に住んでいます。それまで住んだどの市町よりも、犬山は素晴らしい。犬山では、“外人”扱いをされない。市役所や病院などでも、親切な対応を受けました。どの人も皆同じで平等であり、お互いに教え合うことが大切。オープンマインド*2でお互いに接すれば、お互いにハッピーになれると思います。

犬山市はドイツのザンクト・ゴアルスハウゼン市と姉妹都市です。また、勤勉、正直など、ドイツと日本とは似たところがあります。ドイツ語は、ドイツ以外にも、スイスやオーストリアで話されています。ドイツ語講座を受講してドイツ語を話せるようになり、ドイツの古城やアルプスなどの旅行を楽しみませんか。

*1公文：解き方を教わるのではなく、自分の力で教材の問題を解く学習法で、「やればできる」という自己肯定感を育む学習法。

*2オープンマインド：心の広い、頭が柔らかい、偏見のない、受け入れやすい、進取の気性に富む、開放的ななどの意味。

日本で、自国のコミュニティーの中だけで完結し、地域社会にうまく溶け込めない外国籍の方もいらっしゃると思います。一方で、グンターさんは、まさに“オープンマインド”で、誰とでもすぐに打ち解けられるので、日本社会に溶け込み、日本人の知人、友人も多いです。
 (取材：荻野清彦)



※語学講座で学べるその他の言語：英会話、韓国語、中国語、ドイツ語、フランス語、ポルトガル語

ごかくこうざ
 ※語学講座
 じょうほう
 情報⇒



生活の中で困ったことや分からないことを、相談できます

犬山市 無料外国人相談窓口

- 内容：市の業務全般、相談窓口の紹介
- 場所：犬山市役所1階 相談室
- 言語・相談日時：
 - ◆ポルトガル語・スペイン語⇒
毎週金曜日13:00～16:30
 - ◆タガログ語・英語⇒
原則毎月第4金曜日13:00～16:30
 - ◆中国語⇒
原則毎月第4金曜日13:00～16:30
- 申込方法：予約は必要ありません。
当日の先着順です。
- 問い合わせ先：0568-44-0343
(犬山市多様性社会推進課)



愛知県 あいち多文化共生センター

- 多文化ソーシャルワーカーが、外国人県民の生活上の相談に多言語で対応するほか、様々な情報を提供。
- 対応言語：ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、フィリピン語/タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、韓国語、ミャンマー語、ロシア語、ウクライナ語、日本語
 - 電話か窓口で相談：TEL: 052-961-7902
 - ◆相談できる日時：月曜日～土曜日の10:00～18:00
 - ◆場所：名古屋市中央区三の丸2-6-1 愛知県三の丸庁舎1階 愛知県国際交流協会内
 - SNSで相談：
 - Facebook:
 - Line:
 - Eメール: sodan@aia.oref.aichi.jp



いぬやま多言語 News 発行・編集 犬山国際交流協会

〒484-0086 愛知県犬山市松本町4-21 犬山市民交流センター「フロイデ」内
 TEL: (0568) 48-1355 FAX: (0568) 48-1356 HP: <http://iiea.info> E-mail: iia@grace.ocn.ne.jp

翻訳ボランティアメンバー

- 英語：日下部和朗、安村めぐみ、内村英智、ヘレワード・ティルトン
- スペイン語：田原カルロス、ルイス・ブルネス・リカルド・アルトゥロ、佐伯リアナ
- ポルトガル語：屋良マルコス、赤木和範、赤木美津江、吉田ジゼル、石川千明
- 中国語：針田見佐子、田露、孫姣、楊麗春、小澤 勉
- ベトナム語：ファム・ティ・ヌー・ハウ、チャン・ヴァン・ハー
- タガログ語：樋口マリタ、カワサキマリア

※データ版⇒

